

「コトバ(光透波)」の力

2019. 11-2

後藤征士先生レポート

東京在住の宿谷直晃氏を知り、「光透波セミナー」に初めて参加させて頂きました。宿谷氏は、日本のコトバの50音が神の世界から来ている事や、漢字やアルファベットの中に、神の意志が内在している事を、文字を分析しながら解き明かしておられます。

筆者も、1時間ほどお話する機会を与えて頂きました。日本が今、どのような状況に置かれているか？ そんな中、どのようにして生きれば良いか？ というテーマで話させて頂きましたが、何しろ話したい事が多すぎて、要点をまとめてお話しする困難さを感じた事でした。



筆者は初めて宿谷氏のお話を聞きましたが、漢字に隠された意味をパワーポイントで説明され、世直しは、結局はコトバの力で成し遂げられると言う事でした。

今、香港や韓国では、政権に対する抗議活動として、大々的なデモが繰り広げられています。

一部が暴徒化する事もあるようですが、暴徒化すれば力でねじ伏せられています。日本では、学生たちも去勢されたように大人しくなり、安倍政権が強引に不法な法律を成立させても、文句の1つも言わず、静かなものです。サラリーマンがデモに参加すれば、会社から不利益な処遇を受ける事もあるでしょう。

そこまでして、政府に抗議する気力は、今や殆どの人々は、持ち合わせていないようです。国民の為に自分を犠牲にする人は、見当たらなくなりました。

そんな中で、世の中を変える力は、コトバにあるというお話は、究極の宇宙の秘密を教えている事にならないでしょうか？

デモに参加したり、身体を張って自分を犠牲にして、政治の間違いを世に訴え

る事は、簡単ではありません。今の日本では不可能なのかも知れません。
そんな中、コトバの力が世の中を変える力を内在させていると知る事は、どれ
だけ勇気づけられる事でしょうか？

読者の皆さんは、どう感じられるでしょうか？

何らかの行動をしなければ、世界は変わらないと考えている人々が多い事
でしょう。だからと言って、何をしてよいのか分からず、諦めている人々ばかり
ではないでしょうか？

あなたが、コトバを正しく発すれば、世の中が良くなる、変わると知ったら、
どんなに心躍る嬉しさが込み上げてくる事でしょうか？

「コトバで世界が変わる」など、子供の戯言でもあるまいし、あり得ないと鼻
で笑う人々の姿が、目に浮かんできます。

これが、今の世界の常識です。

しかし、人類の聖典とも言うべき聖書に書いてあるのです。

新約聖書ヨハネ福音書第 1 章「始めにコトバありき。コトバは神と共にあり。
コトバは神なりき。万物はコトバによって成れり。コトバによらずになつたも
のは、1 つも無かった・・・」

新約聖書、ヨハネ福音書、第一章

始めに言(コトバ)があった。言は神と共にあった。

言は神であった。この言は、始めに神と共にあった。

万物は言によって成った。成ったもので言によらずに

成ったものは何一つなかった。言の内に命があった。

命は人間を照らす光であった。

有名な言葉ですから、知っている人々は多いと思われませんが、その真の意味を
知っている人は、殆どいないのではないのでしょうか？

クリスチャンでも、知らないと思われます。

大宇宙の大空間に姿を現された創造主は、波動以外に何も無い宇宙空間で、最
初にコトバを発せられたのです。

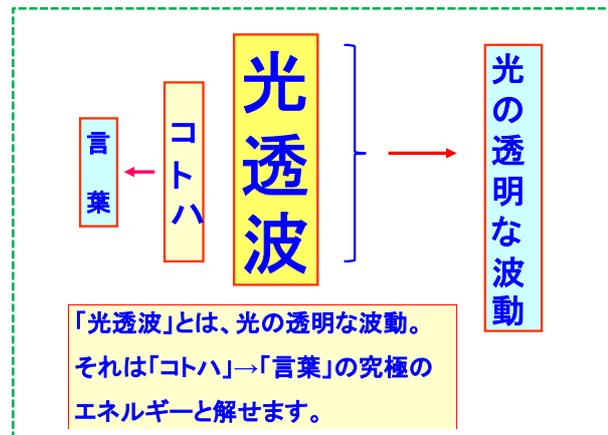
ご自分のコトバが、空間に様々なものを形作っていったのです。

奥方様を創造され、お子である創造神を創造され、それぞれが宇宙空間に恒星
や惑星を誕生させていかれたのです。

コトバ以外に何も無かったし、何も必要なかったのです。

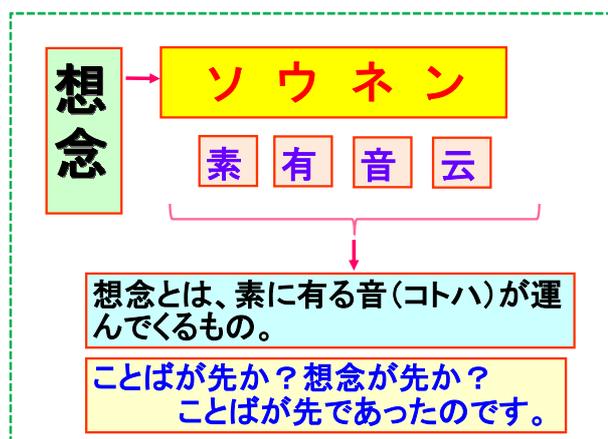
こうして大宇宙の大空間に、多くのものが創造されていったのです。

人間の肉体も、魂も創造されましたが、それらは、ずっと後になってからの
お話です。



この宇宙には、人類の及びもつかない、進化した惑星があります。そこでは、自分の必要な品を、どこかでお金で購入したり、物々交換して手に入れる必要は無いのです。こんな品が欲しいとイメージする、そしてコトバに発すれば、そのイメージした品が空中から現れるのです。このような星では、お金など不要ですが、一番大事なものは、必要なものをイメージしてコトバに出来るか、どうかなのです。イメージしただけでは、実現しないのです。コトバが必要なのです。私達も、いつか進化して、そのような惑星に生まれていけば、そのような体験が出来るのです。夢物語ではありません。

「想念はものを創る」という言葉がありますが、「コトバが想念を創る」のです。全ては、コトバから始まるのです。コトバが無ければ、何も起きないのです。

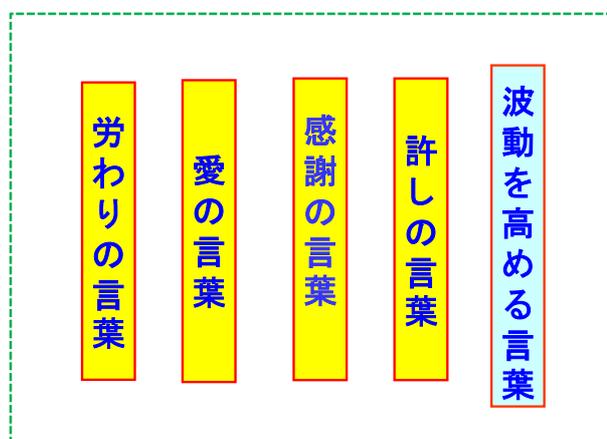


今の地球の波動は、神の世界から見れば、極めて汚れているのではないのでしょうか？ 欲望の想念が波動の中に浸透しているのではないのでしょうか？ そんな訳で、コトバが現実化するには、時間が必要になります。しかし、時間の遅れはあったとしても、間違いなくコトバはいつか現実化するのです。

行動する力も失った私達は、せめて最後は、自分の願いや思いをコトバに乗せて、心を込めて発する事で、世界を変えていく力になると信じられたら、どんなに心強い事でしょうか？

「最初にコトバありき」ですが、最後も「コトバ」の力を活用するのです。コトバの力で社会や世界を変えていくのです。そうすると、私達が発するコトバは、極めて重要になってきます。

前向きな良い言葉を 100 個積み重ねても、破壊的で否定的な言葉を 1 つ発するだけで、全てが消えてしまう可能性もあるのです。まず自分の想念を明確にした上で、正しいコトバに想念を乗せて発する事になります。



「ありがとう」という感謝のコトバは、波動が高いのです。相手に愛を伝える言葉も、同じでしょう。いきなり他人に、「愛しているよ」と言う事はありませんが、愛を伝えるコトバは、「愛している」だけではありません。労わったり、励ますコトバも愛の表現になります。相手や仲間を思いやるコトバは、大きな力を持つのではないのでしょうか？

逆に、相手を罵ったり、感情を爆発させて、怒りのコトバを発するのは、大きなマイナスの力を発揮することになります。自分を過大に卑下したり、愚痴を言うのもマイナスの波動になります。「疲れた。死にたい。もう駄目」などのコトバは最悪の波動になります。コトバが宇宙に与える影響について、人類は、特に日本人はもっと真剣に学ぶべきでしょう。

「コトバの力と大切さを教える、」このようなセミナーに、一人でも多くの人たちが集まるように、働きかけるのも、世の中を変える 1 歩になるのではないのでしょうか？

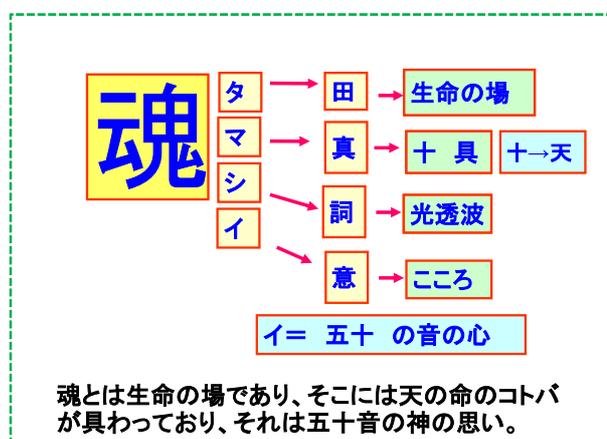
「自分だけが知れば良い。他人にとやかく言う必要は無い。」
このように開き直り、冷めている人々もいるようですが、それでは宇宙の進化は、遅々として遅れる事になるのではないのでしょうか？

当日、会場に集まられた人々の波動は高かったように感じました。初めてお会いしたとは思えない、親しみの湧く人々でした。
コトバの真理を学ぶために集まって来られたのですから、それなりに意識の高い人々でしょう。世の中を変えていく原動力になる人々ではないのでしょうか？

セミナーの出席者の中で、お金の心配をしている人がいました。
年金は貰えなくなるのではないかと、海外へ預けたり、円以外のお金にしておいた方が安全ではないかと、教える人がいるそうです。お金を持つ人ほど、心配する事になります。
筆者は考えます。
時代がここまで追い詰められてきた以上、それらの心配は、全て無意味になるのではないかと考えるのです。

天変地異が避けられないのであれば、「何処へ逃げたら、最も安全ですか？」と、尋ねるのも同じです。
何処へ逃げるのでしょうか？ 例え、大金を持っていて、月まで逃げたとしても、そこで命を終える事になります。
肉体の命から逃れられる事はありません。
お金も同じです。お金では生きられない時が迫っているのです。
そんな事に一喜一憂するよりも、宇宙の真理を学び、自分の生命の本質を学び、短い命を堂々と、正しく生き切るべきではないのでしょうか？

私達は、この肉体を借りて、魂の修業の為に、地上に生を持ちました。魂の修業とは何でしょうか？
カルマの清算だけではありません。創造主は、ご自分の光の一滴を人間の魂に入れられました。即ち、魂の分け御霊が私達人間なのです。「天なる父」とイエスが呼ばれたお方が、創造主になります。



そうであるならば、父のご意志に従って、お役に立つ事が使命であり、その使命を果たすことが、魂の修業だと気付くのです。

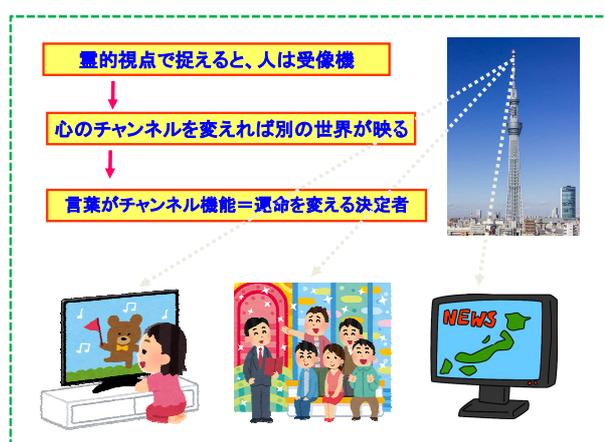
宇宙を創造された創造主と、人間は一体なのです。
神の子と言われる人間は、まさに創造主の子供なのです。
魂の修業を終えたら、間違いなく神になる存在なのです。

神は神社の中におられ、人間がひれ伏して拝む存在では無いのです。
私達はやがて、神になって神の国へ生まれていく存在です。
多くの神々は、先輩であり、兄貴や姉のような存在でもあるのです。
親しみの持てる存在なのです。
「しっかり導いて呉れ、守って呉れ」とお願いする存在でしょう。

私達が創造主の子供であると言う事は、間違いなく、私達はこの宇宙の一員なのです。宇宙は多次元で出来ています。
私達が死ねば、何処へ行くかと言えば、次元の違う同じ宇宙に行くだけなのです。

宇宙の一部である地球に生まれて、死ねば同じ宇宙に行くのです。
次元が違うので、肉眼では見えませんが、未知のワクワクする処かも知れません。期待こそあれ、恐怖や絶望があろう筈がありません。

何も学ばず、常識だけで生きた人は、恐怖を持つかも知れません。
自分が想像した世界へ、想像通りに行くのかも知れません。
自分が死後行く世界は、自分が想像した通りの世界を、自分が創造するのもかも知れません。



コトバから創られた想念の世界へ、自分が誘っていくのかも知れません。恐怖する人は、恐怖の世界へ。歓喜する人は歓喜の世界へ行く事になるのではないのでしょうか？

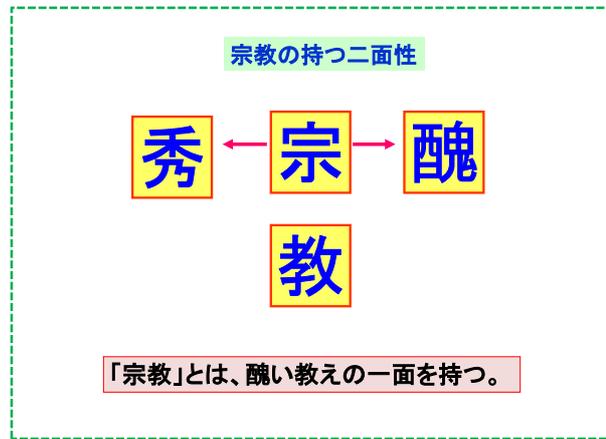
この世とあの世は、次元が違いますが、断絶した別の世界と言うより、つながっている世界だと考えられます。

この世で、創造主のご意志を満たそうと努力した人達は、そのままあの世でも、その仕事を継続する事になるのでしょう。

逆に、宇宙の真実や人の生き方を一切学ばずに、あの世へ行くと、何をしてよいのか、さっぱり分からず、長い時間をぼんやり過ごすことになります。一切の躍動感を持たなくなります。

その状態を地獄の世界と言うのかも知れません。

地獄へ行かず、天国を目指すには、宗教教団に入って、その神仏を拝む事ではありません。読者の皆さんは、この点だけでもしっかり肝に銘じて欲しいものです。



いつまで自分は生きられるのだろうか？ いつまで元気でおれるのだろうか？と悩む必要はありません。

今、強く思っている事を、あの世でも継続していくと考えれば良いのです。本当に、そう思えるのであれば、いつ死ぬかなど、問題外になる筈なのです。息が切れた時が死ぬ時です。

この世からあの世へ行きますが、何も自分の心にとって、変わる事はありません。日本に居る自分の心と海外に居る時の自分が変わらないのと同じです。

「もう何も思う事も無い」と言うのであれば、さっさと、あの世へ帰って良いのではないのでしょうか？「いやいや、死にたくは無い」と言うのであれば、この世で何をしたいのかを、明確にしなければなりません。

勿論、先に述べたように、行動力を期待していません。コトバの力を発揮して貰いたいです。

創造主のご意志を思い出すなら、そのお手伝いをする事が自分の使命です。使命を果たすことが修業になります。

この地上を、この世界を平和で調和に満ちた世界にする事が、創造主のご意志

になります。コトバの力で、それを達成させようとするには、実に多くの人々の思いが一致しなければなりません。

僅かの人々が、正しいコトバを使ったからと言って、それが現実世界を動かすのは、不可能に近いと言えます。

多くの人々が、同じ思いでコトバを発した時こそ、宇宙は動くのではないのでしょうか？

そうであるならば、今私達に出来る事は、同じ思いに立つ仲間を増やしていく事になります。若い人も含めて、一人でも多くの人々に、宇宙の摂理とコトバの不思議について、伝えていきたいものです。

先ず、自分が理解する事から始まります。その上で、仲間に伝えていきたいものです。

蛇足ですが、平和とは、国際紛争の解決の手段に、戦争と言う武力を使わない事に尽きます。日本の憲法 9 条が極めて、創造主のご意志を反映しているのです。

世界の情勢に合わせて、日本もいざとなったら、戦争できる体制にしていきたいと考える政治家や宗教関係者が増えつつあります。

調和とは何でしょうか？ 極端な所得格差を是正する事です。

消費税を廃止する事です。消費税は海外に比べて、安いと言う国民がいます。福祉は大切だから、消費税が上がっていくのは仕方がないと言う国民がいます。それこそ、マスコミに洗脳されているのです。今まで消費税が少しずつ上がってきましたが、福祉に使われているのは、16%に過ぎません。大半は大企業の減税分の穴埋めに使われているのです。

大企業は利益の幾らかを負担して、貧しい国民を助けるべきなのです。寄付もすべきなのですが、そんな事に関心を示さず、ひたすら政治献金をしながら、内部留保金を貯め込んでいるのです。

年収数億円も稼ぐ大企業の経営者達と、年収 200 万円程度の派遣社員が、同じ税負担をするのが、消費税なのです。

こんな制度は、無くしていく事こそが、社会の調和になるのです。

宇宙の意志に叶う事になるのです。

国会議員が数の力で、大多数の貧しい国民を困らせるような法案を通していきます。マスコミは、政権の力や利害を考慮して、真実の報道を一切伝えません。まさに暗黒の社会を造りつつあるのです。

さて、本題に戻りますが、コトバで社会を変えていくと言う理論が、宇宙の真理である事は、ご理解されたと思います。

それでは、具体的にどのようなコトバを発すれば良いのでしょうか？

言葉はエネルギー

嬉しい・楽しい・幸せ

感謝・ありがとう・愛しています

ついでに 許します

健康だ・円満だ・治る・良くなる
問題ない問題ない・ソウカソウカ無理もない

先に述べたように、お互いに感謝や労（ねぎら）い、励ましのコトバは、仲間に元気を与えます。

元気になった人々が、健全な心で生きれば、社会は変わっていくでしょう。

世界を平和に導くには、平和の有り難さを声にするべきでしょう。

平和に勝る状態を、戦争で得ることは不可能です。

いつも「何があっても、戦争はしない」と発言するのも効果があります。戦争につながる状態に導く事には、断固と反対すべきでしょう。

貧困に喘いでいる人々、難民となって、ぎりぎりの状態で生きている多くの人々がいます。このような状況に、目を瞑ってはならないでしょう。自分を彼らの立場に置き換えて、心で味わうべきでしょう。そして、彼らに愛念を送ります。その時、どのようなコトバが良いかは、皆さんでお考えください。

今からお伝えするコトバは、既にご存知の方もおられるでしょう。

天に向かって毎日祈るコトバです。

「生まれさせて頂き、有難う御座います」

「生かして頂き、有難う御座います」

「結んで頂き、有難う御座います」

「世界が平和になりますように」

「心と体が浄化され、平和で生命力に満ちますように」

「海、山、動物、植物が生命力に満ち、調和が取れ、平和でありますように」

「すべての人間が、命が躍動し、平和で幸福でありますように」

このようなコトバは、自分独自のものであっても構いません。

自分の思いを乗せて発するコトバには、エネルギーが宿ります。

継続している間に、変化が起きてくると思われます。

神が与えたコトバを継続して発していると、当然そのコトバは、宇宙の果てまで届くと言われています。

間違いなく、コトバが現実世界に影響を与え始めます。
コトバには、神が宿っているので、当然神々が力を貸すようになると考えられます。

いつも正しい思いで、正しいコトバを発している人には、神々が応援します。自分にとって、思わぬ好都合な結果が現れる場合があります。それを認識すると、益々神と自分は一体であり、「自分は間違っていない」と言う自信が湧いて来るのです。

この世の誰もが、褒めて呉れなくても、宇宙が味方してくれるなら、宇宙が認めて呉れている事が解かります。

宇宙を味方にできる程、人間として歓喜できる事は無いのではないのでしょうか？

そういう境地を、既に味わっている方もおられるでしょう。

多くの人々が、その実感を味わって欲しいものです。

そういう人々が増えてくれば、「神は実在するか？」などと考える人もいなくなるでしょう。

神界から降ろされた言葉

宇宙に遍く広がる悪の強き力を打ち消すには言霊・波動の力のみ。

祈りの波動が宇宙を巡り、悪しき力を打ち消して、無の状態へと返しゆかん。
人の心も支配する、悪しき波動を好転させよ。

諸人こぞりて神を称えよ。神を敬い尊べよ。感謝の波動で地球を覆い、悪神邪神の力を消せよ。

コトバの力で5次元世界を創造していくのです。

人間の力だけではありません。神々の応援を受けて、一体となって前進していく事になります。このような状態になった時、最早、自我の心や個人的な感情は消えていきます。仲間たちとみんなが、一体になれるのです。 (完)

光透波和の会

光透波サロン 名古屋市名東区香南1

堀尾 君子

メールアドレス s8910kimiko@yahoo.co.jp

090-8499-5989

名古屋 名古屋市熱田区旗屋2-16-4

磯部 賢一

メールアドレス isobekk50@yahoo.co.jp

090-9199-0248

東京 東京都品川区小山6-19-5

宿谷 直晃

メールアドレス syu98-8do8@mbr.nifty.com

090-2447-2037

事務局 ホームページ

<http://kotohawanokai.web.fc2.com>